

第Ⅰ回大津保育園保護者説明会議事録

日時	令和7年8月19日（火）18:30～19:00
場所	大津保育園ホール
参加	在園児保護者 3名 子育て支援課職員 9名

【説明会の内容】

- ① 大津保育園と陣内幼稚園の統合「公立認定こども園」移行について
 - ・公立園の課題と現状
 - ・保育園、幼稚園、こども園のちがい
- ② 公立認定こども園の概要
 - ・施設の概要
 - ・公立認定こども園が目指すもの
 - ・認定こども園の建設場所
- ③ 移転に伴う影響
 - ・在園児の移行について
 - ・今後のスケジュール

【ご質問】

Q 在園児は自動で移行すると説明があったが、先生方はどうなるのか。自分の子どもが気に入っている先生がいなくなる可能性もあるのか。

A 子どもの人数に応じて必要な人数の保育士を配置する必要があるので、統合時の園児数により、保育士数の増減や人事異動があると思われる。特定の保育士が継続してこども園で勤務するかは、現時点で正確な回答はできない。

Q 医療的ケア児の対応もされると説明があったが、新たに整備する施設での病児保育の実施予定はあるか。

A 病児保育は、新たな施設での実施予定はなく、現在実施している子育て支援センターや近隣の病児保育施設の利用をお願いすることになる。

Q 公立認定こども園の整備については賛成。ただし、不特定多数の方が様々な場所から出入りできるため、防犯面が不安。認定こども園だけでなく、昭和園全体も防犯面での対応はされるのか。

A 防犯対策については、多く意見をいただいているため、公園担当や保育士とも対策について協議している。

Q 昭和園の近くに居住しているが、落雷の被害が過去にあっていて不安。対策は。

A 落雷については、落雷を予測する機器を設置するなどして、天気が急変する最近の気象状況にも対応していきたい。

Q つつじが見ごろの時期には、県内外から多くの方が昭和園を訪れているが、認定こども園と分かつず勝手に敷地に入られないか不安。

A 町としては、子どもたちに昭和園をもっと利用してもらいたいと考えており、昭和園自体の再整備も計画している。その際に認定こども園であることを認識してもらいやすくする工夫を考えていきたい。

Q 資料の中で建設予定地が示されていたが、園舎のみなのか。グラウンドや駐車場も含まれるのか。

A 示しているのは園舎とグラウンドの整備予定地。駐車場再整備ゾーンに新しく駐車場を整備予定。公園利用者と共同で利用することになる。

Q 保育園の敷地内の管理は現在先生方がされていると思うが、昭和園移転後は、先生方はどこまで管理をするのか。範囲が広いと目が行き届くのかと思う。保育園敷地外は他部署がされるのであれば、保育のレベルで適切な頻度で管理していただきたい。

A 公園内全体だと別の部署が管理を行うことになる。園児が頻繁に利用することにはなるため、安全な場所であるように努めるとともに、歴史的な部分やつつじの花、町民が集える場所という3つの要素を大切にしていきたい。

Q 今後の進捗状況についてはどのように説明がなされる予定なのか。

A 本日のような会を開催し、進捗の説明やご意見の聴取は行っていきたい。お時間があればぜひ参加をおねがいしたい。また、保育参観などでも周知を図っていきたい。

【ご意見】

○小学校に上がる準備が大変と聞いているので、保育園でも十分だとは思いますが、教育の面で小学校に上がる準備ができるように幼稚園への転園を考えていた。今回認定こども園に移行すると聞き嬉しく思った。小学校を見据えた教育が受けられると満足度が上がると思う。

○トイレが屋外にあり、暑さや寒さに影響されるため改善してほしい。